



下線部：2009年12月改訂

第2類医薬品

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。  
また、必要な時読めるよう大切に保管してください。

## かぜ薬 ストナアイビー<sup>®</sup>

熱、のどの痛みに

- ストナアイビーは、解熱・鎮痛作用にすぐれたイブプロフェンを配合した総合かぜ薬です。
- イブプロフェンは、かぜに伴う発熱・頭痛・のどの痛み・悪寒・関節の痛み・筋肉の痛みなどに効果をあらわします。
- 小粒でのみやすい、うすいオレンジ色の錠剤です。

### ⚠ 使用上の注意

#### ❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください
  - (1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
  - (3) 15歳未満の小児。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください  
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬)
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください  
(眠気があらわれることがあります。)
4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
5. 服用時は飲酒しないでください
6. 5日間を超えて服用しないでください



#### ■ 相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師にご相談ください
  - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - (3) 高齢者。
  - (4) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
  - (5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (6) 次の症状のある人。  
高熱、排尿困難
  - (7) 次の診断を受けた人。  
心臓病、肝臓病、腎臓病、緑内障、全身性エリテマトーデス、混合性結合組織病
  - (8) 次の病気にかかったことのある人。  
胃・十二指腸潰瘍、潰瘍性大腸炎、クローン氏病
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師にご相談ください
  - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合



関係部位	症状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	悪心・嘔吐、食欲不振、胃痛、胃部不快感、口内炎
精 神 神 経 系	めまい
そ の 他	目のかすみ、耳なり、むくみ、排尿困難

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しき等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)等があらわれる。
腎 障 害	尿量が減り、全身のむくみ及びこれらに伴って息苦しき、だるさ、悪心・嘔吐、血尿・蛋白尿等があらわれる。
間質性肺炎	空せき(たんを伴わないせき)を伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。(これらの症状は、かぜの諸症状と区別が難しいこともあり、空せき、発熱等の症状が悪化した場合にも、服用を中止するとともに、医師の診療を受けてください。)
無菌性髄膜炎	首すじのつっぱりを伴った激しい頭痛、発熱、悪心・嘔吐等の症状があらわれる。(このような症状は、特に全身性エリテマトーデス又は混合性結合組織病の治療を受けている人で多く報告されている。)

ぜんそく

- (2) 5~6回服用しても症状がよくなる場合

(特に熱が3日以上続いたり、また熱が反復したりするとき)

3. 次の症状があらわれることがありますので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師にご相談ください  
便秘、下痢、口のかわき



## 【効能】

かぜの諸症状（発熱、頭痛、のどの痛み、せき、たん、鼻水、鼻づまり、くしゃみ、悪寒、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

## 【用法・用量】

下記の1回服用量を食後なるべく30分以内に服用します。

年齢	1回服用量	1日服用回数
大人（15才以上）	2錠	3回
15才未満	服用しないでください	

## 【用法・用量に関連する注意】

(1) 定められた用法・用量を厳守してください。

### (2) 錠剤の取り出し方

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。

（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。）



## 【成分・分量と働き】6錠中

成分	分量	働き
イブプロフェン	450mg	発熱・頭痛・のどの痛み・悪寒・関節の痛み・筋肉の痛みを抑えます。
リン酸ジヒドロコデイン	12mg	せきの症状をやわらげます。
グアヤコールスルホン酸カリウム	250mg	たんをうすめて出しやすくします。
塩酸ジフェニルピラリン	4mg	くしゃみ・鼻水・鼻づまりをやわらげます。
無水カフェイン	75mg	熱や痛みをとる成分の働きを助けます。

添加物として、ヒドロキシプロピルセルロース、トウモロコシデンプン、乳糖、リン酸水素Ca、無水ケイ酸、シヨ糖脂肪酸エステル、ヒドロキシプロピルメチルセルロース、ヒドロキシプロピルメチルセルロースフタレート、酸化チタン、ポリオキシエチレンポリオキシプロピレングリコール、黄色5号を含有します。

## ◎保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。  
（誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。）
- (4) 使用期限または配置期限をすぎた製品は、服用しないでください。



## ◎早くよくなっていたいただくためのアドバイス

1. **睡眠**をとり無理をしないことが治療の第一歩。特に熱がある時、せきが出る時には、できるかぎり仕事や家事を休み、床につきましょう。
2. **衣服**や寝具は体をあたたかく保てるものを。もちろん部屋もあたたため、なるべく湯気をたてて空気の乾燥を防ぎましょう。
3. **汗**をかいたらタオルでふいて、下着をとりかえ、体を冷やさないようにしましょう。
4. **食事**はあたたかいもの、水分やビタミンの多いもの、カロリーの高いもの、消化のよいものを取りましょう。



## STONA IB

### ■COMPOSITION : 6 tablets contain

Ibuprofen .....	450mg
Dihydrocodeine Phosphate.....	12mg
Potassium Guaiacolsulfonate.....	250mg
Diphenylpyraline Hydrochloride.....	4mg
Anhydrous Caffeine.....	75mg

### ■INDICATIONS

Relieve the symptoms of cold, such as fever, headache, sore throat, cough, phlegm, runny nose, stuffed nose, sneeze, chilliness, arthralgia and muscular aches.

### ■DOSAGE

Adults (15 years of age and over) : 2 tablets at a time, 3 times daily within 30 minutes after each meal.

副作用被害救済制度のお問い合わせ先  
(独)医薬品医療機器総合機構  
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>  
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めの  
お店又は下記にお問い合わせください。  
佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口  
電話 03(5412)7393  
受付時間：9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元  
**佐藤製薬株式会社**  
東京都港区元赤坂1丁目5番27号  
Manufactured by  
**SATO PHARMACEUTICAL CO.,LTD.**  
1-5-27, Motoakasaka, Minato-ku, Tokyo, Japan

